

「第2回学校部活動地域移行に関するシンポジウム in ぐんま」開催

2024年12月15日(日)・16日(月)、伊香保 塚越屋七兵衛を会場にして昨年に続いて標記のシンポジウムを開催しました。

部活動改革推進期間も折り返しの時期となり、スポーツ庁・文化庁の実行会議とWGが開催されて、次のステージへ移るタイミングで昨年のシンポジウムから基本に立ち返って深く意見交換できる会となりました。

【1日目】

「スポーツ庁担当官から基調講演」、「言葉の定義についてレクチャー」、「日本スポーツ協会から情報提供」、「シンポジウム① スポーツと体育の違いとは」、「名刺交換タイム」

【2日目】

「シンポジウム② チームとクラブの違いとは」、「シンポジストと会場の意見交換会」

【シンポジスト全員が昨年に引き続き地域スポーツクラブ活動の第一人者】

今回のシンポジウムのシンポジストは、スポーツ庁地域スポーツ課 竹河課長補佐、日本スポーツ協会 地域スポーツ推進部 金谷総合型地域スポーツクラブ育成担当部長、総合型地域スポーツクラブ育成プラン2013を取りまとめた通称「チーム2013」と言われる中西立命館大学教授、松田神戸親和大学教授、中阪かつらぎ町町長のメンバーと、スポーツ庁地域スポーツクラブ活動アドバイザー 岐阜県白川町 渡辺靖代氏と群馬県の小出利一というスペシャリストでした。

シンポジウムの実施方法は、事前打ち合わせは最小限度にしてコーディネーターがシンポジストへ質問してシンポジストが回答する方法を取り、本音トークでスポーツの本質等を真剣に議論しました。



2日目 シンポジストと座談会で自由に意見交換(左から 中西氏、松田氏、中阪氏、金谷氏、渡辺氏、小出氏)



1日目 基調講演 竹河氏

2日目 解散前 塚越屋七兵衛威玄閣前にて集合写真

※ シンポジウムの報告書を作成して配布する予定です。

・スポーツ庁 竹河課長補佐 基調講演の主な内容

- 1.改革推進期間も折り返しで実証事業を開始する市町村が増加。
- 2.しかし、全く動きがない市町村もあり格差が広がっている
- 3.群馬県で開催した中高校生のワークショップは画期的な開催方法
- 4.今回の部活動地域移行は、実行会議の中間とりまとめ案で「展開」となる
- 5.国全体が少子化の中で、青少年が好きなスポーツ・文化芸術活動ができる環境づくりが必要になっている。

・言葉の定義についてレクチャー

松田神戸親和大学教授から「連携と移行」・「移行と展開」とシンポジウムに繋げるために「スポーツと体育」・「クラブとチーム」の言葉の定義についてレクチャーを行った。

・日本スポーツ協会 金谷部長から情報提供

地域スポーツの現状と題して、次の項目について情報提供がありました。

1. JSP0 における部活動改革への取組
2. スポーツ少年団について
3. 総合型地域スポーツクラブについて
4. スポーツ少年団と総合型クラブの連携

I シンポジウム1:「スポーツと体育」の違いとは コーディネーター 中西教授(立命館大学)

【シンポジスト】松田教授・金谷部長・中阪町長

- 1.体育とは、「学校において学習指導要領に基づいて指導を受けて評価される教科」
スポーツとは、「個人がそれぞれ好きな目的に向かって自主的に身体活動を行うこと」
- 2.現在の部活動は、体育的なのか?スポーツ的なのか?
部活動は本来、生徒が自主的に活動するスポーツ的な活動ではあるが、現状は体育的な活動になっているのではないか
- 3.そもそも、多くの日本人が「スポーツと体育の違い」を理解していない
スポーツと体育の言葉の定義を理解することから始めないと今回の部活動改革について、本質からズレてしまう可能性が高い。

II. シンポジウム2:「チームとクラブ」の違いとは コーディネーター 中西教授(立命館大学)

【シンポジスト】金谷部長・渡邊靖代・小出利一両地域スポーツクラブアドバイザー

1. チームとは、同じ世代等のメンバーでクローズの組織
クラブとは、常に門戸を開いて誰でも参加できる組織
2. 現在の部活動は、チーム活動になっていてクラブ活動ではない。このまま、地域展開しても地域クラブ活動にならない

III. 全てのシンポジストと意見交換会 コーディネーター 中西教授(立命館大学)

1. ドイツのスポーツクラブは、民主主義の学校と呼ばれている。そのような活動に今後の地域クラブ活動になるために必要なことを考える。また、市民推進運動としての地域クラブの意味を理解できるように地域展開することが必要であることを確認した。
- 2.最後に今回のシンポジウムによって、① 地域クラブのゴールイメージがなんとなくつかめる
② 明日から何をどうすればいいのかがぼやっとわかったのか意見交換した。